

「施策」総括票

施策展開	1-(5)-ウ	文化コンテンツ産業の振興	
施策	①文化観光コンテンツの創出・育成		58頁
対応する 主な課題	○本県には、琉球舞踊や空手などの、世界に誇れる優れた文化資源があり、これらは地域振興の資源として大きな可能性を秘めているが、文化を産業化するノウハウをもった人材が少なく、またビジネスを支える環境が不十分であることから、文化資源の多くが観光をはじめ産業化に結びついていない。		
関係部等	文化観光スポーツ部		

I 主な取組の推進状況 (Plan・Do)

(単位:千円)

平成24年度				
	主な取組	決算見込額	推進状況	活動概要
○マグネットコンテンツの創造・育成・確立				
1	沖縄の文化観光を先導するマグネットコンテンツの事業化促進 <small>※マグネットコンテンツ:観光客が見たい・触れたい・関わりたいと強く思う魅力的な舞台</small>	83,726	順調	○沖縄県文化観光戦略に基づき、エンターテインメント性が高い観光商品となる舞台の作り込みの他、当該公演の自立・発展を支援するための情報発信や公演会場に観光客が円滑に移動出来る仕組み作りに関する検証等を実施した。(1)
2	文化観光人材の育成	7,680	順調	○旅行業界、観光団体等、様々な分野の実務者で構成する文化観光推進サポートチームを設置し、マグネットコンテンツの事業化推進に係る総合的な支援としてサポートチーム会議を4回行った。(2)
○文化観光の総合的なおもてなしの向上				
3	多種多様なタッチポイント機能の拡充	10,697	順調	○新たに制作したマグネットコンテンツに関する、公演情報等が閲覧できるWEBサイトの構築を行った。(3)

様式2(施策)

○沖縄の文化観光商品の販売促進強化					
4	外国人観光客に向けた文化観光コンテンツのセールスプロモーション	187,852	順調	○海外重点市場及び海外新規市場の13カ国21都市において、38回の海外公演を行った。(4)	

II 成果指標の達成状況 (Do)

(1) 成果指標

成果指標名		基準値	現状値	H28目標値	改善幅	全国の現状
1	観光客の「文化観光」の比率 (旅行中に行った活動 イベント・伝統行事)	4.3% (22年)	4.6% (24年)	10.0%	0.3ポイント	-
	状況説明	観光客への十分な周知が図れなかったため、平成24年度の実績は、平成23年度の4.9%を下回り、4.6%となった。H28目標値の達成に向け、引き続き取組を推進し、浸透を図る。				

(2) 参考データ

参考データ名	沖縄県の現状			傾向	全国の現状
観光客の「文化観光」の比率 (旅行中に行った活動 イベント・伝統行事)	3.3% (21年)	4.3% (22年)	4.9% (23年)	↗	-

III 内部要因の分析 (Check)

<p>○マグネットコンテンツの創造・育成・確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定時・定常的に公演を実施するには公演制作費が過大であったり、マグネットコンテンツとして売り込むにはまだ集客力が弱いため、事業収益性の確保や多くの人を引き付けるより魅力ある公演となるよう、演出方法や公演内容の見直しが必要である。 <p>○沖縄の文化観光商品の販売促進強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度はより多くの海外公演派遣を試みたため、事業の企画から会場の確保、公演準備などを短期間で実施するケースがあった。 ・ほとんどの公演が無料公演で行われたが、無料であることは、より多くの方に沖縄芸能に触れる機会を提供できる一方、客観的な厳しい目利きをいただくにくいという声もあった。
--

IV 外部環境の分析 (Check)

○文化観光の総合的なおもてなしの向上

- ・マグネットコンテンツに関する公演チケットの購入場所・方法が限定的であり、新たなる仕組みの導入が必要である。
- ・マグネットコンテンツに関する公演に関する情報量が少ない。また、公演に関する情報を目にする機会が少ない。

○沖縄の文化観光商品の販売促進強化

- ・今年度は、事業の初年度ということもあり、多くの海外都市に応援を派遣しマーケット情報を集めることを重視したが、2年目以降は各都市における来場者のニーズを踏まえ、人間国宝や無形文化財保持者の出演者を含めた派遣や、より大胆な発想で演出を行える演出家の登用が必要である。

V 施策の推進戦略案 (Action)

○マグネットコンテンツの創造・育成・確立

- ・マグネットコンテンツの定常・定時的な公演実施、持続的な展開を見据えた事業化を視野に入れ、過大な演出の見直しや必要最小限の出演者・スタッフで運営する工夫等による経費削減に向けた検討とともに、より魅力ある公演内容になるよう、制作したコンテンツの作り込みを図り、マグネットコンテンツの成功事例化を目指す。

○文化観光の総合的なおもてなしの向上

- ・マグネットコンテンツのチケット予約決済システムモデルを検討する。
- ・マグネットコンテンツに関し、WEBサイト内のコンテンツの充実を図ると共に、アクセス数増加手法の検討を行う。また、SNS等の活用や旅行者向け雑誌及び各種施設等における有効なプロモーション方法を検討し、適切な方法を導入する。

○沖縄の文化観光商品の販売促進強化

- ・海外公演においては、事業の早期実施及び選択と集中等による効果的な公演展開を行い、スケジュールに余裕を持たせる。
- ・海外各都市における来場者の反応等を踏まえつつ、少額でも「有料」の公演の導入を検討することで、客観的な厳しい目利きによる評価をいただき、ニーズに応じた魅力的な公演の製作を図る。
- ・公演の企画等に関して、出演者や演出家が参画するための適切な仕組みについて検討を深め、導入する。